

自己評価表

愛媛県立八幡浜高等学校(全日制)

学校番号(34)

教育方針	1	校訓(五綱領:勉学 礼儀 健康 融和 奉仕)を基調として、地域社会の有為な形成者としての資質を養う。	努力目標	1	主体的に行動する生徒の育成	
	2	社会の変化に柔軟に対応し、自らの進路を切り開く確かな学力を育成する。		2	目指す学校像	○ 文武両道の進学校
	3	個性を尊重し、国際的視野を持った心豊かな人間を育成する。		Hachiko Diploma Policy(Hachiko DP)	①『創造力』 先人の知恵を糧とし、創造する力を身に付けます。 ②『決断力』 主体的に学びに向かい、未知の状況を果敢に切り拓くたくましさ身に付けます。 ③『行動力』 自ら考え、判断し、速やかに行動する力を身に付けます。 ④『対応力』 新たな環境の変化から課題を見つけ、自ら柔軟に対応する力を身に付けます。 ⑤『突破力』 分析と改善を重ね、現状の課題を乗り越える力を身に付けます。 ⑥『継続力』 自らの目標に向かって、一つ一つ努力を積み重ねていく習慣を身に付けます。 ⑦『構想力』 未来の創り手として、考えを体系的に組み立てる力を身に付けます。 ⑧『深化力』 客観的な視点に立ち、「なぜそうなるか」を深く考える習慣を身に付けます。	

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
学習指導	・新学習指導要領に即した学習指導と評価 ・教員の実践的指導力の向上	・自ら学習に取り組む態度を育成する学習指導の研究と実践 ・生徒の実態に応じた適切な評価方法の研究と実践 ・研修・研究授業の参加5回以上			
生徒指導	・生徒の規範意識の向上と育成	・登下校時の交通事故0件 ・学校行事・奉仕活動やボランティア活動に1回以上参加する生徒100%			
進路指導	・進路指導及び教職員の協働体制の強化 ・望ましい勤労観・職業観と高い学問研究への意欲の養成	・進路指導課と教職員相互の協働体制を強化し、生徒の進路希望達成率100%を目指す。 ・キャリア教育の充実を目指した探究活動及び地域連携活動の深化を目指す。			

※評価は5段階(A:十分な評価があった B:かなりの成果があった C:一応の成果があった D:あまり成果がなかった E:成果がなかった)とする。

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方策
健康・環境	・学校設備の安全点検と改善	・第1教棟、第2教棟のトイレ改修を、それぞれ1ヵ所以上目指す。			
図書	・読書活動の充実	・貸出総数1000冊以上 ・図書室を利用したことのない生徒・教員0人			
情報	・情報発信の充実 ・学校教育活動の発信	・ホームページの適切な更新(1日当た600件以上のアクセス数) A: 800件以上、B: 700件、C: 600件 D: 500件、E: 300件 ・生徒の活動の様子、PTA行事及び各研修会案内等、その周知方法の検討及び内容の充実			
人権・同和教育	・「部落差別解消法」の具現化	・人権・同和教育ホームルーム活動の充実 ・人権委員会活動、人権・同和教育研修会の充実			
業務改善	・適切な勤務時間	・教職員の勤務時間の適正化を図り、よりよいワークライフバランスを確保する。業務の効率化を進め、時間の有効活用を図る。			

※評価は5段階(A:十分な評価があった B:かなりの成果があった C:一応の成果があった D:あまり成果がなかった E:成果がなかった)とする。